

# JFVSS

JAPANESE  
FOUNDATION  
FOR  
VETERINARY  
SPECIALIST  
SCHOLARSHIP

「ネコの内科学実践・猫レクチャー」

コロラド州立大学



Dr. Lappin(Professor)

## 第4回 JFVSS 便り

### JFVSSを支援してください！！

皆さん、はじめまして。

今回、一般社団法人 日本獣医学専門医奨学基金（以下JFVSS）の理事だよりを担当することとなりました。私がこのプロジェクトを知るきっかけは、5年前のある学会会場で、辻本 元先生から声掛け頂いたからです。そして、このJFVSS理事就任への誘いを受けた当初、獣医学術的な専門性を持たない私の必要性を見いだせず固辞したのですが、小林哲也代表の「日本の動物医療の水準をあげたい！」「せっかく、コロラド州立大学獣医学部（以下CSU）が日本人にレジデントプログラム枠を提供してくれるこのチャンスを活かしたい！」「自ら先頭に立って、JFVSSを設立し、多くの人々（企業・団体・動物病院・個人等）からの支援を募り、意欲ある若き獣医師を米国に留学させ、帰国後には日本の動物医療のために頑張ってもらおうのだ！」という熱き想いに心が動き、参加を決めました。

この5年間は、小林代表がCSUとの折衝や国内外における広報普及活動にも精力的に動き、賀川先生は小林代表のサポート役として、慣れない会計業務や総務業務を担いつつ、各先生方と共に自身の知的財産を講演やシンポジウムという形で提供し、企業や団体から支援金を得るなど大いに隠れた力を発揮しています。この二人は、普段見せる学術的な真摯な姿勢と共に、時々、垣間見せる掛け合い漫才のような会話によって、場の雰囲気をもたせてくれる等、名コンビぶりを発揮しています。また、西村先生と亘先生は小林代表の良き兄貴分として、色々な形でサポートしていますが、アジア（特にタイ）における獣学教育や動物医療のレベルの飛躍的な進化と日本の現状を比較する時などは、普段の温厚な言動からは想像できないような熱さで日本の動物医療の将来を案じられていることが伝わってきます。

辻本先生と石田先生は、この組織にとって、また、小林代表はじめ理事者にとって、そして、対外的にも「よき重し」としての存在感を発揮しつつ、状況に応じての適切なアドバイスからは学ぶことが多々あります。

結果、いくつかの企業・団体等のおかげで何とか二人の有望な獣医師に対し、CSUへの留学支援ができるようになりました。

また、私事で申し訳ありませんが、毎月東京大学の辻本先生の部屋で開催されるミーティングへの参加によって、各先生方の純粋な想いに触れることができるとともに、「流石!」と思わせられる理事の先生方の感性と言動から自身の見識も深まりました。

私が臨床の現場に出始めた頃（1980年代）は、家庭動物医療に関する情報を得ることがとても困難で、公益社団法人日本動物病院協会（JAHA）に所属し、当時、受講した米国獣医専門医によるセミナーはどれもが新鮮であり、系統だったもので非常に勉強になり、すぐに臨床現場で活かすことができたことが思い出されます。そして、米国の学会に参加することで様々な情報を得ることもできました。特に1990年代にテキサス州サンアントニオで2年毎に開催されていたクリティカルケアの学会への参加、並びに、欧米の獣医科大学の施設や教育システム、各地に存在する専門病院の見学をすることで、自身の進むべき道を決める上で大変参考になりました。

最近では、日本国内の獣医系大学でも設備や教育内容も充実してきました。情報を得るのも全国各地で数多くのセミナーが開催されるようになり、また、インターネットの普及でどこにいても情報が得られるようになってきました。

ただ、若き獣医師が国内で専門分野を学ぼうとする時、わが国では獣医専門医育成というシステムが十分に機能しているとは言えません。

それ故にJFVSSが持つCSUとのコネクションをうまく活用することで、そのことを補うことができ、優秀な獣医師を専門医に育成することにつながると思われます。

まだまだ、JFVSSの活動に関する動物病院への広報及び動物病院・獣医師、そして、団体・個人等からの理解と支援は十分ではありません。

JFVSSの活動を理解していただき、動物医療関係者の皆様、特に動物病院院長の皆様、将来の日本の動物医療のために、そして、意欲ある若き獣医師のために、可能な範囲で結構です。継続的なご支援をお願いいたします。

理事 細井戸 大成

## お知らせ

3月21日（月）～27日（日）コロラド州立大学にて「ネコの内科学実践・猫レクチャー」が行われます。詳しくはJFVSSホームページをご覧ください。

事務局：

公益財団法人 日本小動物医療センター附属 日本小動物がんセンター内  
〒359-0003 埼玉県所沢市中富南2-27-4

メールアドレス：info@jfvss.jp ファックス：04-2943-8698

公式ウェブページ：www.jfvss.jp